



2020年8月7日

各位

会社名 株式会社大泉製作所
代表者 代表取締役社長 佐分淑樹
(コード番号: 6618 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理本部長 鶴本貴士
(TEL: 04-2953-9211)

業績予想の修正に関するお知らせ

2020年5月15日に公表いたしました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました2021年3月期の業績予想を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期通期連結業績予想数値 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想 (B)	10,000	△60	△40	△80	△9.54
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(参考) 前期実績 (2020年3月期)	11,441	465	393	220	26.40

2. 業績予想の理由

COVID-19 感染拡大の影響により、合理的な業績予想の算定が困難であったため、2021年3月期の業績予想を未定としておりましたが、この度、現時点で入手可能な情報や市場動向に関する各種予測等に基づき、業績予想を算定いたしましたので公表いたします。

上記業績予想は、自動車部品事業の主要顧客において、第2四半期以降の市況回復予測を背景とした増産に向かうことから当社の受注が増加すると見込んでおります。一方、空調・カスタム部品事業は、各国が経済の再開に舵を切ったものの、依然としてASEAN地区の市況低迷が継続しており、前期の水準までは回復しないと見込んでおります。エレメント部品事業は、第1四半期に5Gの普及に向けた光通信用の大幅需要増があり好調に推移したものの、第2四半期以降には米中関係の悪化の影響を見込んでおります。

このように、COVID-19 感染拡大の影響は事業分野ごとに濃淡があるものの当社事業への影響は大きく、通期において損失計上を余儀なくされる見込みです。

COVID-19 の影響見通しが不透明なため、実際の業績は、COVID-19 の収束時期等様々な要因により、記載の予想数値と異なる可能性があります。

配当予想額につきましては、上記の状況から未定とさせていただきます。

以上